

# 真つすぐ、前へ

パラ陸上競技選手

さわ まい

澤麻衣子 (32)

## 陸上競技との出会い

中学校の先生に勧められ陸上を始めたのがきっかけです。中学2年生のときに、県内の障がい者による交歓陸上大会に出場し800mで優勝。その後県大会でも上位入賞を果たすことができ、走ることに楽しさを感じました。

また、高校生の頃には先生から勧められ、より長い1500mの種目を始めました。その後の全国障害者スポーツ大会では、大会新記録を出すことができ、とても嬉しかったです。

## 練習を欠かさない

普段はホテルの客室係として働きながら、時間を見つけては、自主トレーニングとして、ランニングや筋力トレーニングを欠かさず実施しています。

練習は継続することが大事だと思っています。まずは来年に佐賀県で開催される国スポ・障スポの候補選手に選ばれることを目指しています。

## 国スポ・障スポ滋賀大会への思い

2年後に地元滋賀県で行われる大会で、市の強化指定選手にも選ばれたので、出場できたら、支えてくださる皆さんへの感謝を忘れずに金メダルを目指して頑張りたいと思っています。私自身も大会を盛り上げたいと思いますので、よろしければ応援をよろしく願います。



これまで獲得した  
トロフィーやメダル

## パラスポーツを目指す若者へ

パラスポーツは誰でも楽しめるスポーツなので、これからの未来へ向かって頑張りたいと思います。

動画でも紹介!

市公式YouTubeチャンネル



伊吹山テレビ10月27日号



澤 麻衣子

1991年6月生まれ。軽度の知的障がいがあるパラ陸上競技選手(種目800m、1500m)。中学生のとき先生から勧められ陸上競技を始める。過去の全国障害者スポーツ大会では、800m、1500mで大会新記録を樹立した。現在も社会人ランナーとして活躍中。

写真：第61回滋賀県障害者スポーツ大会兼全国大会選考会  
(令和5年9月16日撮影)